

【1】創造的過疎 (Creative Depopulation)とは？

過疎化の現状を受け入れ、数ではなく過疎の内容を変える。外部から若者やクリエイティブ人材を誘致することによって、**人口構成の健全化**を図るとともに、ICTインフラ等を活用し、**多様な働き方を実現できるビジネスの場**としての価値を高めることによって、農林業のみに頼らない、均衡のとれた、持続可能な地域を目指す。

【2】地方や過疎地における課題

雇用がない！仕事がない！

- ①移住者を呼び込めない。
- ②若者が古里へ帰って来られない。
- ③地域を担う後継人材が育たない。



【3】神山プロジェクト

- ①**ワークインレジデンス** (町の将来にとって必要な働き手や起業者の誘致)
 - ・ビストロ、カフェ、パン屋、ピザ屋、靴屋、かばん屋、惣菜店、ゲストハウス…などが開業
 - ・商店街への展開によって、今までに類を見ない中山間における商店街モデルの誕生
- ②**サテライトオフィス** (IT、映像、デザインなど働く場所を選ばない企業の誘致)
 - ・2017年9月現在、16社がサテライトオフィス設置、本社移転、新会社設立
 - ・合計40数名新規雇用創出。エンジニアやプログラマーだけでなく、営業部門(オンライン)も展開
- ③**神山塾** (厚生労働省の基金訓練・求職者支援訓練による後継人材の育成)
 - ・訓練生の属性：独身女性、30才前後、首都圏出身、クリエイター系が多数
 - ・8期140名修了。移住(約40%)・サテライトオフィス企業等への就職(20名)・婚活(カップル12組誕生)
 - ・第9期25名(2017年1月まで訓練参加中)

➔ **10年に渡るICTの活用やIT企業の進出によって、雇用や仕事が生まれ、各種新規事業が展開**

徳島県神山町の現況

人口：21,000 (1955年) → 5,300 (2015年) 高齢化率：47%



I T・デザイン・映像関連企業など16社がオフィス設置

消費者庁「徳島移転」の試験勤務の場 (2016年3月)



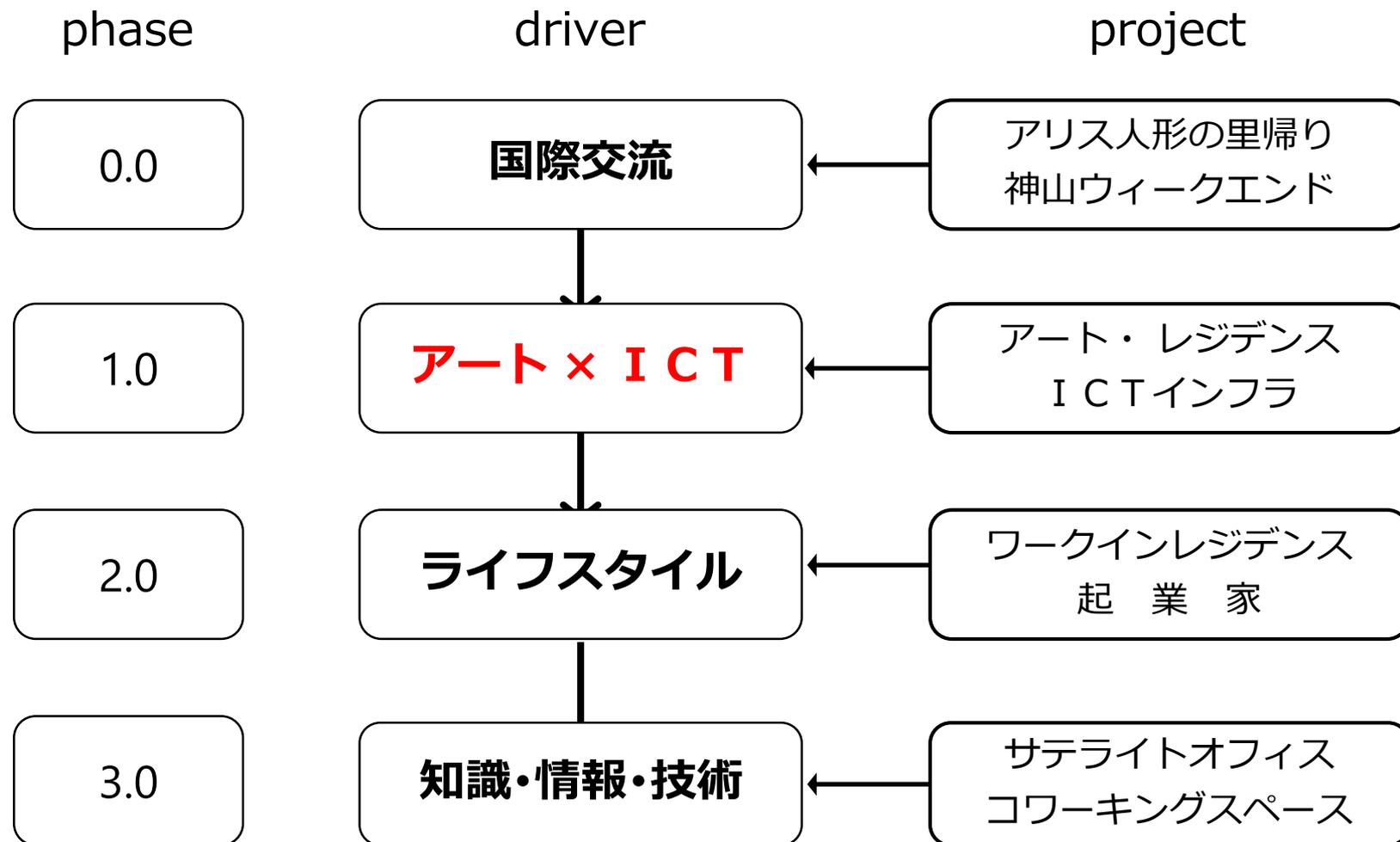
ワシントンポスト (2015年5月27日掲載)



「イノベティブシティBEST10」(Forbes JAPAN 2017年6月)

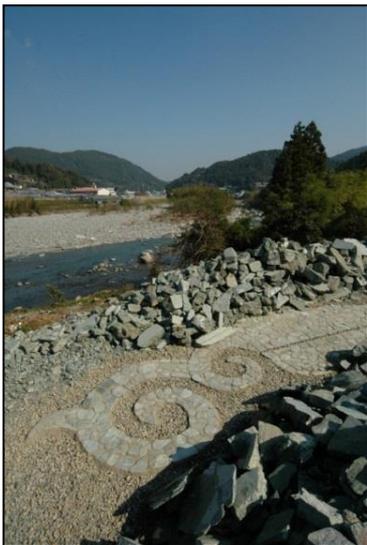
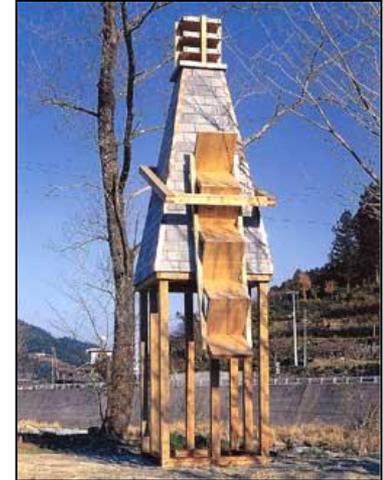
神山町の地域活性化の歩み 0.0~3.0

20数年にわたる「クリエイティブ・クラスター」の形成



1.0 神山アーティスト・イン・レジデンス (1999年)

芸術家(日本人1名・外国人2名)を招待・制作支援



1.1 ICTインフラ整備とウェブサイト「イン神山」構築

ICTの活用によって、Iターン移住需要が顕在化



光ファイバー網の整備
(2005年9月)



2.0 ワーク イン レジデンス

町の将来に必要と考えられる「働き手」や「起業家」を 逆指名



2.1 神山塾（厚生労働省所管職業訓練・2010年）

修了生が移住、サテライトオフィスへ就職、小さな起業、結婚



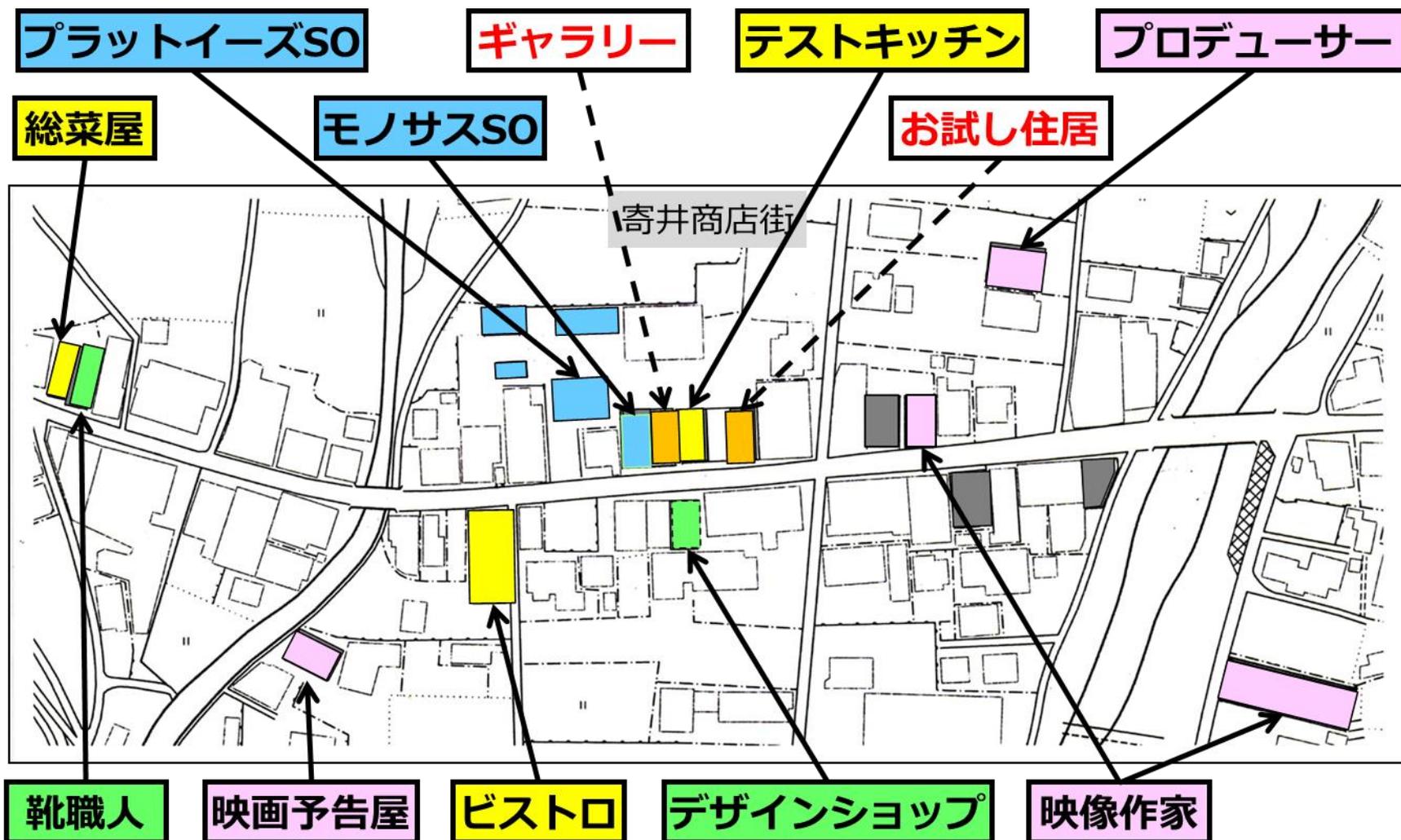
2.2 レストラン・食料品店

オーガニックを基調としたに食の循環が出現



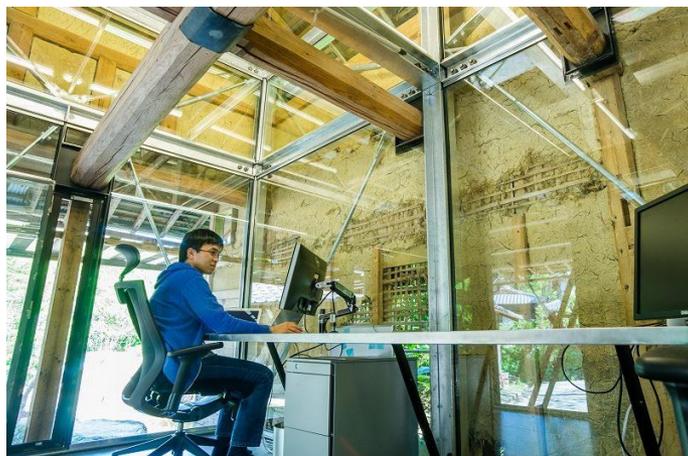
2.3 ワークインレジデンスによる商店街再生

オフィス・レストラン・商店の集積によって地域内経済循環の誕生



3.0 サテライトオフィス

I T・デザイン・映像関連企業16社がオフィスを開設。異業種にも進出



SANSAN (名刺管理ソフト・東京都南青山・2010年10月)



プラットイーズ (テレビ番組情報・東京都恵比寿・2013年7月)

3.1 コワーキングスペース (2013年1月)

合計15の会社・団体・個人がサテライトオフィス開設。26名が活動。



3.2 クリエイティブ人材

アーティスト・クリエイター・デザイナー・エンジニア・建築家などが集積



8



3.3 クリエイティブ・コミュニティ

多彩で多様な人たちが出入りし、そのアイデアや知恵が融合する場



「神山モデル」：アート×ICT×地域内経済循環による地方創生モデル

1999年10月

文化・芸術

2002年 2月

移住者 [芸術家]

2008年 6月

移住者 [起業者]
(ワークインレジデンス)

2010年10月

サテライトオフィス
(IT・デザイン・映像)

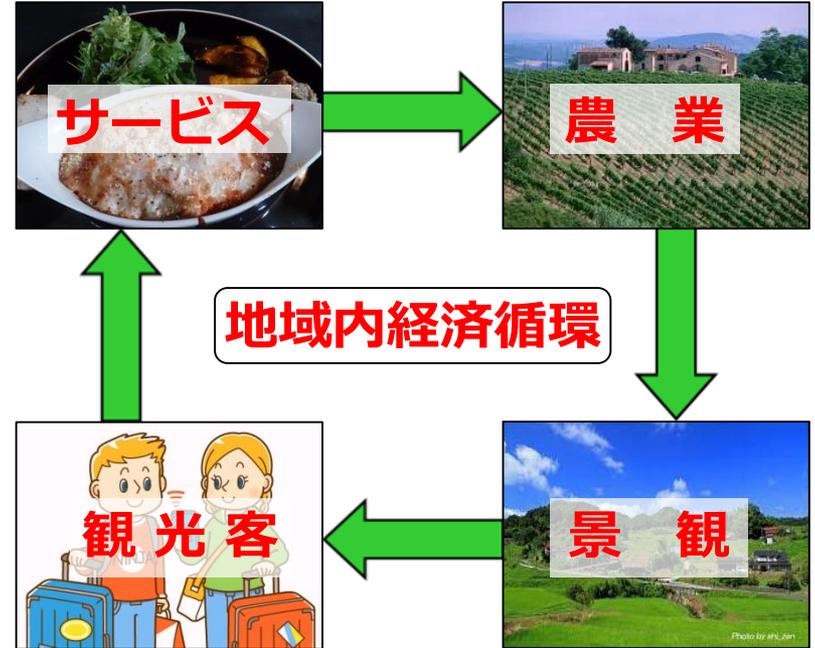
2013年12月

サービス業
(ピザ屋・ピザ屋)

農業
(本丸)

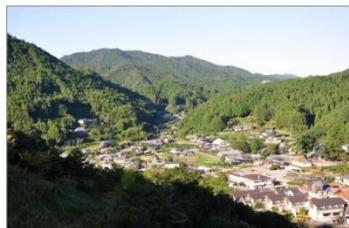
新たな人の流れ

「神山モデル」



働き方や働く場所の自由度を高めることによって、地方に「高度な職」・「サービス」を生み出し、地域経済の循環による自律的發展を図る。

「あがり」のない双六 (ニッセイ基礎研究所 吉本光宏研究理事)



5,300人の農山村



KAIR



森の中の作品



森林管理



ICTインフラ



古民家再生



ITサテライトオフィス



地元雇用



移住・フレンチビストロ



自然食ピザ



オーダーメイド靴店



3Dカーモデラー



SOコンプレクス



WEEK神山



4K映画祭



フードハブ地産地食

「神山町 4.0」を考える

① クリエイティブな人材

- ・アーティスト、ITエンジニア、プログラマーに加えて、デザイナー、建築家など多様なクリエイターの集積

② 学校づくり

- ・ITベンチャーで働く高専生が非常に優秀。その一方で採用が難しい。また将来優秀な技術者の不足が考えられる。
 - * S社が中心となり、「神山高専（私立）」を設立

③ サテライトオフィス開設企業や移住者

- ・異業種、異分野への進出促進（違った視点で地域を見つめる）
 - * プラットイーズ（テレビ番組情報 ⇒ 4K8K映像編集保存事業）
 - * キネトスコープ（ウェブ制作 ⇒ 間伐材活用事業）
 - * モノサス（WEBコンサルティング ⇒ 農業法人+レストラン事業）
 - * 外国人映像作家（クラフトビール製造「神山ビールプロジェクト」）

「明日の産業・地域づくり」を考える

Facebook Artist・in・Residence (2012)

"Art sets the tone of company's value" Drew Bennett

「アートが、フェイスブックの価値を形成する」



(日常の職場で活動するアーティストの) プロセスやアイデアの変化を働く社員が目の当たりにすること、そして作品が完成していく様子を間近で見えていくことが重要。(東洋経済ONLINE)